

衛研発第0428012号
平成29年4月28日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

有機化学部任期付研究員の公募について

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所有機化学部任期付研究員を公募することになりました。つきましては、御多忙中のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に御周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

有機化学部任期付研究員（厚生労働技官・研究職・任期付（若手育成型））

2. 業務内容

採用を予定している有機化学部においては、医薬品や生活関連物質等の有効性、安全性を明らかにする目的で、各種新規化学物質を合成し、その構造ならびに反応性に関する有機化学的な試験・研究を実施すると共に、それら化学物質の作用発現機構を明らかにするため、生体成分との相互作用に関する研究や構造活性相関に関する研究を実施している。

今回公募する有機化学部任期付研究員は、上記業務関連物質の有効性、安全性、反応性に関する有機化学的試験・研究を行う。

3. 応募資格

- (1) 薬学系、化学系、生命科学系等の関連研究領域において博士の学位号取得後、概ね5年以内の者、又は取得見込みの者。
- (2) 業務内容に示した分野の研究を実施する上で必要な合成、構造決定に関する有機化学的知識と経験及び業績を有すること。
- (3) 生物有機化学、薬化学、メディシナルケミストリーの研究に必要な知識を有するとともに、業務関連物質の反応性・物性解析や生体成分(ペプチド・タンパク質・核酸等)との相互作用解析に関する経験を有していることが望ましい。
- (4) 厚生労働省所管の国立研究機関における試験・研究の意義と役割に対する責務と意欲を有すること。
- (5) 外国人との専門分野での打ち合わせ、議論を行うに足る十分な英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書（市販の横書き履歴書用紙又はそれに準じる様式のものに、高等学校卒業以降の経歴を記入し、写真（6か月以内撮影）を貼付すること。）
- (2) 現在までの研究概要（A4用紙2枚程度）
- (3) 研究業績目録（原著論文、総説、学会発表）及び主要論文別刷（3編以内）
- (4) 将来への抱負（陳述書）（A4用紙2枚程度）
- (5) 大学院博士課程の修了（見込み）証明書又は学位記（写）
- (6) 推薦状（複数可）
- (7) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにすること（ステープラーは使用しない。）。

※（2）～（4）、（6）及び（7）は様式自由。

※応募書類は返却しません。

5. 応募締切日

平成29年6月2日（金）13時（必着・締切厳守）

6. 選考採用試験

- (1) 書類審査 平成29年6月中旬（予定）
- (2) 面接試験 平成29年7月上旬（予定）
※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。
※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所。

7. 採用予定年月日

平成29年9月1日（予定）（事情により応相談）

※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（7）の書類を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律」（平成9年法律第65号）等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します。
- (2) 任期は、平成31年3月31日までです。
- (3) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）です。
- (4) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。

9. 書類提出先

〒158-8501 東京都世田谷区上用賀1-18-1

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「有機化学部任期付研究員応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所総務部総務課人事係長 大胡田 純一

電話：03-3700-1141 内線208

E-mail：ogoda@nihs.go.jp